令和７年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査　枝幸町内の小・中学校の状況及び今後の体力向上策

学校数：小学校7校・児童数38名、中学校3校・生徒数42名

○ 実技に関する調査の状況

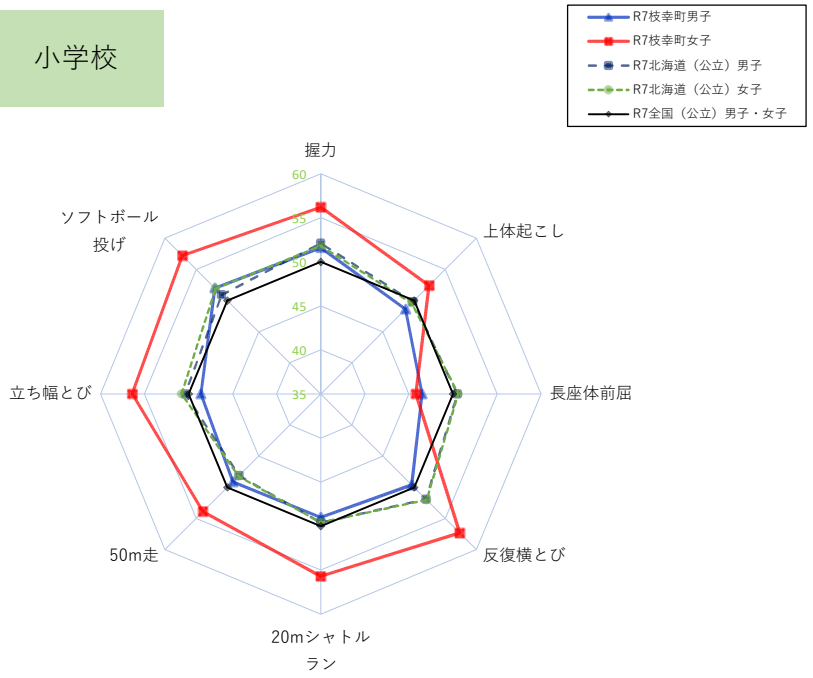
・各種目の記録及び体力合計点

小学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
R7枝幸町男子	16.57	18.57	30.79	40.57	45.79	9.56	147.54	22.71	50.46
R7枝幸町女子	18.00	19.69	34.31	44.23	46.00	9.39	157.92	16.53	59.64
R7北海道（公立）男子	16.76	19.33	34.37	42.49	47.16	9.67	152.02	21.85	53.60
R7北海道（公立）女子	16.29	18.12	38.71	40.25	36.13	9.95	144.25	14.04	54.61
R7全国（公立）男子	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
R7全国（公立）女子	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

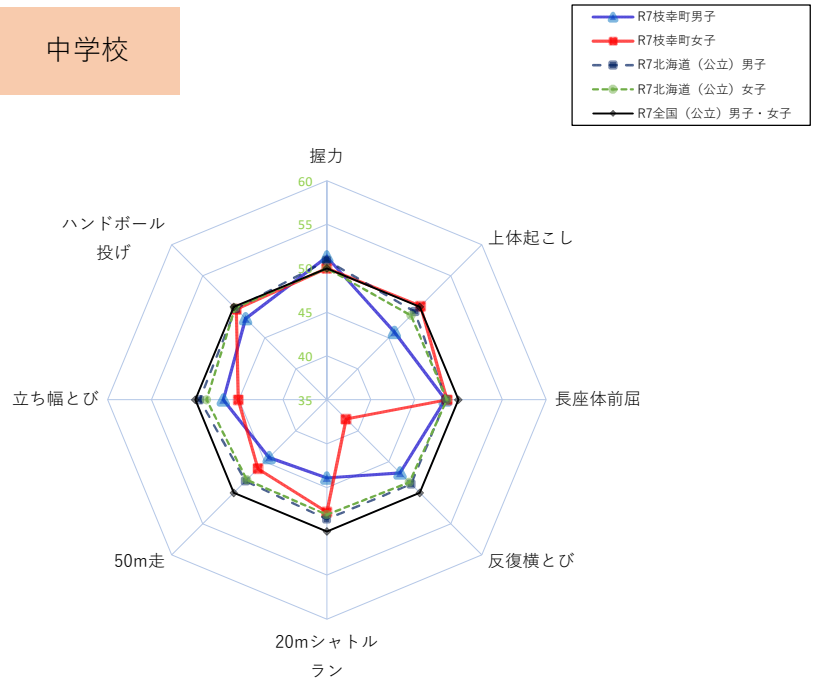
中学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
R7枝幸町男子	29.88	23.50	43.40	48.62	63.27	8.53	187.20	19.54	36.00
R7枝幸町女子	23.17	21.78	45.61	36.39	46.24	9.33	152.38	12.25	43.07
R7北海道（公立）男子	29.63	25.61	43.58	50.36	75.24	8.17	195.81	20.57	41.05
R7北海道（公立）女子	23.17	20.85	45.62	44.40	46.84	9.16	162.75	12.34	45.62
R7全国（公立）男子	28.95	26.09	45.12	51.64	78.82	8.00	197.51	20.74	42.20
R7全国（公立）女子	23.15	21.70	46.99	45.74	50.60	8.97	166.44	12.43	47.58

・各種目の全国平均値を50とした場合（T得点）の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで表示

小学校



中学校

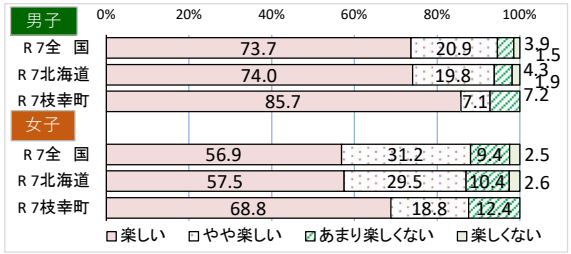


○　質問調査（児童生徒質問調査・学校質問調査）の状況

小学校

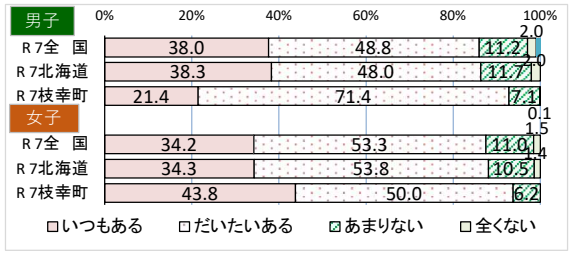
【児童質問調査】

・体育の授業は楽しい



【児童質問調査】

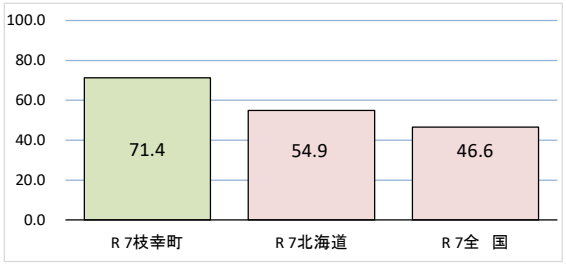
・体育の授業で、友達と助け合ったり、教えた合ったりして学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



【学校質問調査】

小学校

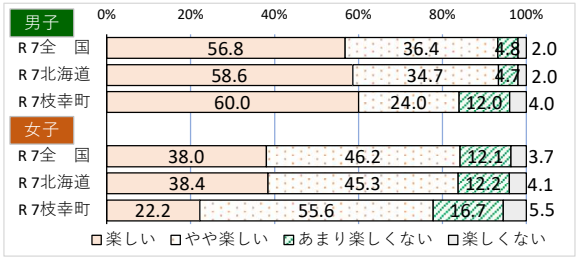
・体育授業で児童同士が助け合い、役割を果たす活動を取り入れている



中学校

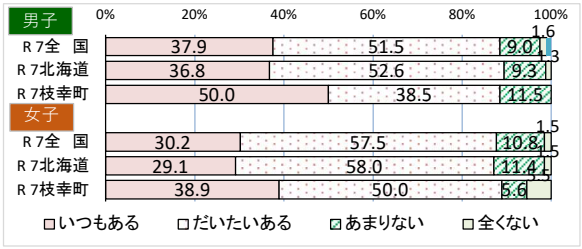
【生徒質問調査】

・保健体育の授業は楽しい



【生徒質問調査】

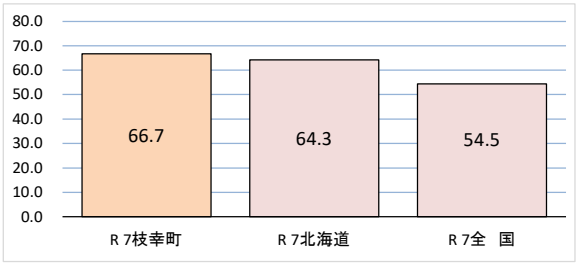
・体育の授業で、友達と助け合ったり、教えた合ったりして学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



【学校質問調査】

中学校

・保健体育授業で生徒同士が助け合い、役割を果たす活動を果たす活動を取り入れている



■　調査結果の分析

小学校

【成果】

・小学校においては、授業で児童同士の助け合い、役割を果たす活動を行ってきたことにより、「できたり、わかったり」を体感する女子が、全国及び全道を上回っており、「体育の授業は楽しい」と感じることにつながっていると考えられる。

【課題】

・一方、男子においては、「体育の授業は楽しい」という回答は全国及び全道を上回っているが、「児童同士の助け合い、役割を果たす活動」が浸透しておらず、今後、運動、スポーツを通して、お互いを高め合っていくことが必要と考えられる。

中学校

【成果】

・中学校においては、保健体育の授業が楽しいと感じる生徒が、男女間でばらつきはあるが、保健体育の授業において生徒同士が助け合い、役割を果たす活動を積極的に進めてきたことにより「できたり、わかったり」を体感する生徒が、全国及び全道を上回る結果となっている。

【課題】

・授業においては「生徒同士が助け合い、役割を果たす活動」により、「できる・わかる」が増加するように積極的に進めてきたところではあるが、保健体育の授業が楽しいという調査結果に結びついておらず、全国及び全道と比較して、特に女子の割合が低いことから、「できる喜び」を実感できるよう、さらに授業の改善が必要と考えられる。

■　枝幸町の体力向上に向けた改善方策

・枝幸町教育委員会における全国体力・運動能力、運動習慣等調査を踏まえた体力向上や体育・保健体育授業の改善・充実に係る資料の作成及び普及啓発

・体力向上に向けた各学校独自の体力づくりの推進